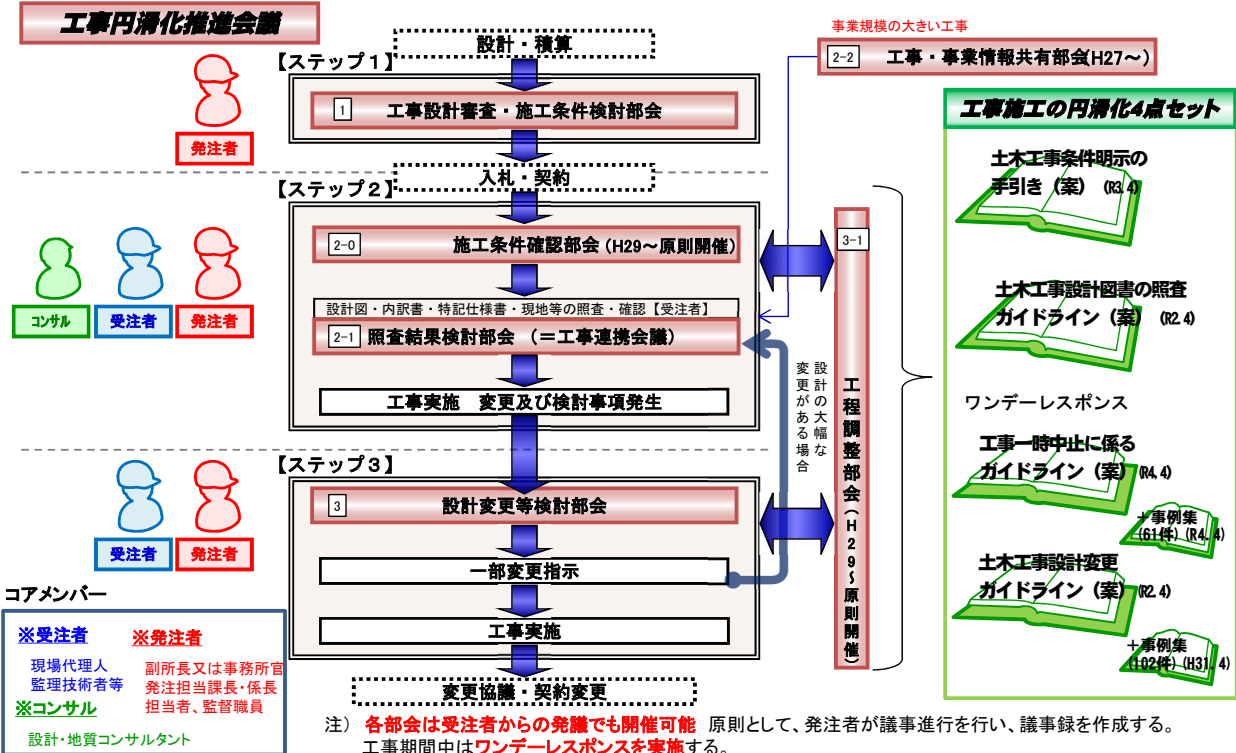


# IV 円滑な工事施工の確保

## 工事円滑化推進会議の改良・改善

- ・工事の円滑化4点セットを活用した、工事円滑化推進会議の開催により受発注者間のコミュニケーションの充実。(平成20年11月～)
- ・さらに平成27年度から規模の大きい事業の工事において「**工事・事業情報共有部会**」を試行。
- ・平成29年度より工事工程の調整により、**効率的な工事の進捗・完成を図る「工程調整部会」及び「施工条件確認部会」を原則全ての工事で実施。**



## 「工事円滑化推進会議」の特記仕様書への明示

### 「工事円滑化推進会議」の実施について特記仕様書に明示

北陸地整では平成20年度から、より円滑な工事施工を図るため、受注者、発注者における工事施工の打合せ、協議等のコミュニケーションに関する進め方をシステムとして捉えた「工事円滑化推進会議」という仕組みを開始し、現在、全ての工事に適用しています。

この、工事円滑化推進会議について特記仕様書に明示することにより、発注者・受注者のどちらかの発議は問わず、会議の開催をしやすい環境を整えています。

(特記仕様書記載例)

#### 第〇条 工事円滑化推進会議

本工事は、円滑な工事施工を図るため、発注者・受注者において以下の会議を開催する。ただし、受注者が開催を希望しない場合に限り、開催しないことを可能とする。

1. 施工条件確認部会
2. 工程調整部会

また、以下の会議について、受注者・発注者のどちらかの発議は問わず、必要に応じて開催できるものとする。

3. 照査結果検討部会
4. 工事・事業情報共有部会
5. 設計変更等検討部会

(※ 一部表示を省略)

2

## 円滑な工事施工の確保(工事円滑化推進会議)

### 工事円滑化推進会議の取り組み状況

平成28年5月から、特記仕様書へ明示することにより、**発注者・受注者のどちらかの発議は問わず**、会議の開催をしやすい環境を整えた。

部会	取り組み状況
工事設計審査・ 施工条件検討部会	全ての工事を対象
施工条件確認部会	H27～開始 <u>H29～全ての工事を対象</u>
工程調整部会	H26～開始 <u>H29～全ての工事を対象</u>
照査結果検討部会	全ての工事を対象 (工事内容や課題の共有化が必要な工事)
工事・事業情報共有部会	H27～開始 (規模の大きい事業の工事を対象)
設計変更等検討部会	全ての工事を対象

(特記仕様書記載例)

#### 第〇条 工事円滑化推進会議

本工事は、円滑な工事施工を図るため、発注者・受注者において以下の会議を開催する。ただし、受注者が開催を希望しない場合に限り、開催しないことを可能とする。

1. 施工条件確認部会
2. 工程調整部会

また、以下の会議について、受注者・発注者のどちらかの発議は問わず、必要に応じて開催できるものとする。

3. 照査結果検討部会
4. 工事・事業情報共有部会
5. 設計変更等検討部会

(※ 一部表示を省略)

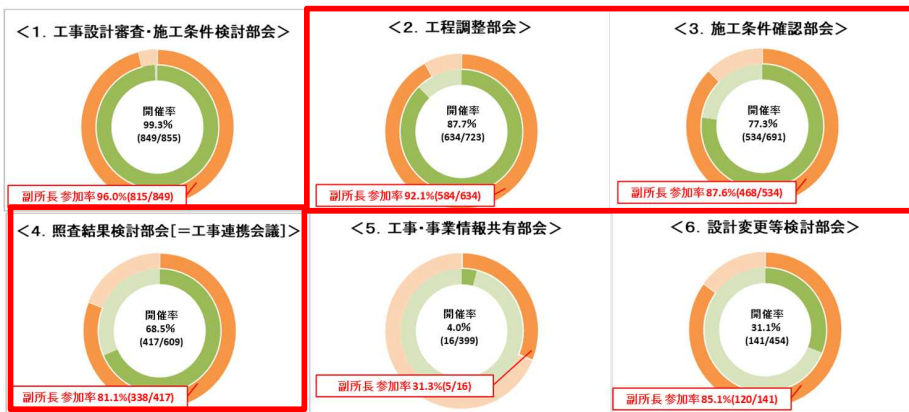
3

# 工事円滑化推進会議の開催状況

## ■部会別 開催状況及び副所長参加状況

令和3年度 第3四半期現在で集計

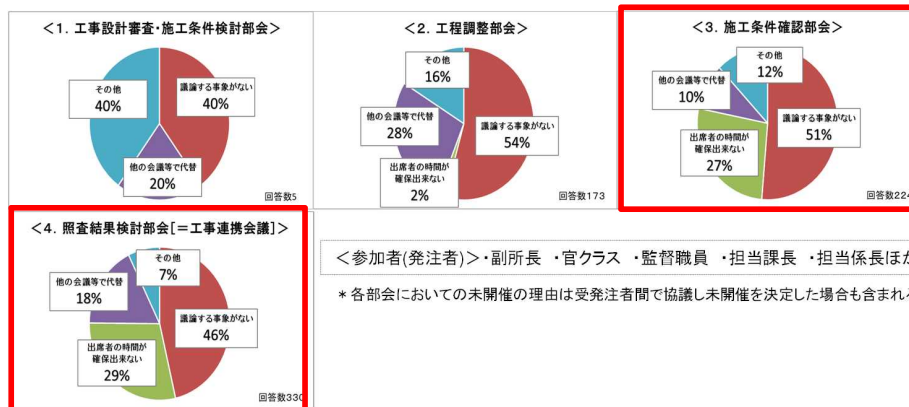
開催が進む  
工程調整部会、  
施工条件確認部会、  
照査結果検討部会  
での開催率は70-90%  
副所長の参加率は80-  
90%と高率



\* 受発注者間で協議し未開催を決定した場合は、開催対象(分母)から除いている

## ■部会別 未開催の理由

未開催の理由として、  
議論する事象がない  
出席者の時間が確保  
出来ない  
の順に多い  
必要に応じた受注者発  
議の開催を促進する  
必要



<参加者(発注者)>・副所長・官クラス・監督職員・担当課長・担当係長ほか  
\* 各部会においての未開催の理由は受発注者間で協議し未開催を決定した場合も含まれる

# 「工事施工の円滑化4点セット」をスマートフォンやタブレットで見る手順

PDFビュー機能有するアプリをインストールしていない方はこちらをご確認ください。

4点セットをスマートフォンやタブレットで見るためには、お手持ちの端末にPDFビュー機能を有するアプリのインストールが必要です。

- <PDFビュー機能を有するアプリの例>
- ・Adobe Reader (無料)
  - ・PDF Reader (無料)
  - ・Perfect Viewer PDF (無料) 他

すでに上記アプリをインストール済の端末では本作業は必要ありません。手順1に進み下さい。

また、端末のOS (アンドロイド、Windows、iOS等) によりインストール手順が違いますので、お手持ちの端末の取扱説明書等でアプリのインストール手順をご確認ください。端末でのアプリのインストール手順は以下のとおりです。

①アンドロイド端末で「Playストア」へアクセス



②検索バーにインストールしたいアプリ名を入力するか、「PDFビューワ」と入力して検索し、必要なアプリをタップ。  
(画像は「Adobe Reader」の事例)



③アプリをインストール



## 手順1. 北陸地方整備局HPへアクセス

①北陸地方整備局のHPへアクセス

検索バーに「北陸地整」と入力して検索。  
URL <http://www.hrr.mlit.go.jp>



②お役立ち情報  
>技術基準・仕様書をタップ\*

※タップとは、指でタッチスクリーンを軽く1回たたくこと。

## 手順2. 4点セットの閲覧

③>工事施工の円滑化4点セット  
見たい資料のPDF版をタップし、ダウンロードする。  
[http://www.hrr.mlit.go.jp/gi\\_jyutu/ki\\_jyun.html](http://www.hrr.mlit.go.jp/gi_jyutu/ki_jyun.html)

工事施工の円滑化4点セット

工事施工の円滑化4点セットは、官民が協働して作成した4つのガイドライン、設計指針や仕様書、官民連携等に関する「事例集」について掲載されています。

- ① 工事施工の円滑化4点セット(概要版) [令和2年4月] [PDF:189KB]
- ② 工事施工の円滑化4点セットをスマートフォンで見ると見る手順[PDF:107KB]
- ③ 土木工事条件明示の手引き(第2版) [令和2年4月改訂] [PDF:189KB]
- ④ 土木工事設計指針の掲載ガイドライン(第2版) [令和2年4月改訂] [PDF:408KB]
- ⑤ 土木工事条件明示の事例集(第2版) [令和2年4月改訂] [PDF:1207KB]
- ⑥ 土木工事設計変更ガイドライン(第2版) [令和2年4月改訂] [PDF:253KB]
- ⑦ 土木工事設計変更ガイドライン(第2版)事例集 [令和2年4月改訂] [PDF:12300KB]

良くなる600シリーズ

- ⑧ 良くなる工事連携会議(平成29年4月) [PDF:189KB]
- ⑨ 良くなる設計・工事施工の円滑化に関する工事連携会議の取組説明書です。参加が前提となることで、官民が協働して、生活環境向上に取り組んでいます。
- ⑩ 良くなる工事円滑化推進(平成29年6月) [PDF:474KB]
- ⑪ 受発注者のコミュニケーション充実を図る工事の円滑化推進会議の取組説明書です。
- ⑫ 良くなる設計・業務等の品質確保(平成29年4月) [PDF:346KB]

④ダウンロードした資料をPDFビュー機能を有するアプリで開き閲覧。

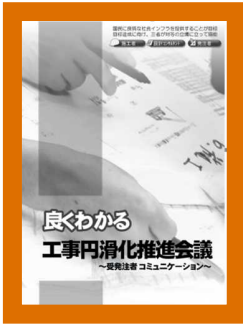
工事一時中止に係るガイドライン(第2版) [令和2年4月]

北陸地方整備局 工事連携推進協議会  
工事施工調整部会

土木工事設計指針の掲載ガイドライン(第2版) [令和2年4月]

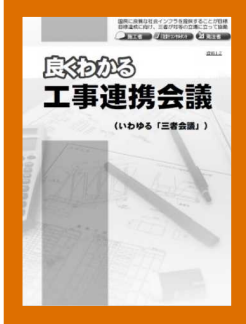
北陸地方整備局 工事連携推進協議会  
土木工事設計調整部会

- ◆ 工事の施工に係る受注者、発注者間のコミュニケーション向上の仕組みについて、その内容、進め方等について詳しく解説した手引書。



## 『良くなる工事円滑化推進会議』

受注者、発注者における工事施工の打合せ、協議等のコミュニケーションに関する進め方をシステムとして捉えた仕組み「工事円滑化推進会議」について、会議の目的、定義、内容、進め方等について詳しく解説



## 『良くなる工事連携会議』

工事の発注者、設計者(コンサルタント)、施工者(建設会社)が一堂に会し、設計意図等の施工段階への継承と反映、3者の責任の範囲と明確化、工事施工段階における条件変更時の対応等について調整する「工事連携会議」の目的、定義、内容、進め方等について詳しく解説。



## 『良くなる設計と工事の図面』

図面の取り扱いについて、発注者(設計業務と工事がある)、設計者(コンサルタント)、施工者(建設業)の三者において、図面の種類ではなく、図面の取り扱いに関して、その名称、作成主体、位置づけ等について詳しく解説。

北陸地方整備局 よくなる〇〇シリーズ

検索